

あらためて見てみよう郷土資料館

～利用・活用のお願い～

コロナ禍で行動自粛や制限がされるようになり2年が経とうとしています。観光は勿論の事、学習などにも大きな影響を与えています。

そんな時こそ、自分たちの住んでいる町の歴史や自然の情報が詰まっている郷土資料館へ来てみませんか？ 一度も来たことが無い方、何度も来た方、改めて来てみると、以前は無かった物（資料）があったり、新しい情報を得ることが出来るかと思えます。

郷土資料館は、3つの施設があります。



郷土資料館

町の歴史や自然を紹介しています。古代から開拓時代の資料や動物のはく製が多く展示されています。

附属施設加賀家文書館

「加賀家文書」という江戸時代の終わり頃の古文書資料を展示、当時の別海町や広く根室管内の様子を知ることが出来ます。

豊原分館（旧豊原小学校）

根釧パイロットファームの歴史を大型写真パネルでみることが出来るほか、多くの郷土資料を見ることが出来ます。

通年開館：入館料 個人 350 円・団体 280 円(高校生以下無料)

5月から10月のみ開館

入館料無料

3館の問い合わせ先

別海町郷土資料館・附属施設加賀家文書館

住所 別海町別海宮舞町 30 番地

電話 0153-75-0802 (FAX 兼)

e-mail kyoudo@betsukai.jp

HP <https://betsukai.jp/kyouiku/kyoudo/>

豊原分館

別海町豊原 17 番地 15

※問い合わせは、左記まで

次頁は、催し物についてご案内します。

講座・特別展などを実施しています。

○ふるさと講座（歴史系年3回・自然系年3回）

歴史系では、主に遺跡・史跡めぐり、自然系では野鳥観察を中心に行っています。



野付半島遺跡めぐり



野鳥観察会

○サマースクール、ウィンタースクール（各年1回）

小学生を対象とした歴史・自然の事業



勾玉作り



たこ作り

○加賀家文書歴史講座（年1回）

加賀家文書についての理解を深めていただくために実施しています。



○特別展・企画展

町の歴史や自然に関わることをテーマとし、より深く知ってもらえるよう実施します。

○出前講座と出前移動展

主に学校や地域団体の要望に応じて実施しています。詳しい内容は、ホームページでご確認ください。

- ・昔むかしのべつかい（先史時代の様子のお話や、各種体験活動）
- ・幻の町キラクを探る～野付通行屋跡遺跡の発掘調査から～
- ・加賀家文書とは？～江戸時代のべつかい～
- ・べつかい缶詰物語～本別海にあった缶詰工場の話～
- ・西別川の献上鮭について
- ・アイヌ文化-チャシ跡と別海アイヌの人々-
- ・別海町の農業について
- ・北海道の名付け親・幕末の探検家 松浦武四郎が見た別海町の様子



アイヌ文化について

楽しい発見！、新しい発見！が沢山あります。ぜひ、ご利用ください。

別海町郷土資料館だより No.272

発行日 令和4年3月1日

発行所 別海町郷土資料館

別海町別海宮舞町 30 番地

電話 0153-75-0802 (FAX 兼)

e-mail kyoudo@betsukai.jp

編集後記 令和3年度も残すところあと1ヶ月となりました。コロナの状況も思わしくなく、こういった状況が今後も続くのでしょうか？先月も臨時休館、町民限定の利用と開館業務変化し、中止にした事業もありました。密にならないよう、感染対策を講じて館の運営にあたっています。ぜひ、ご来館ください。